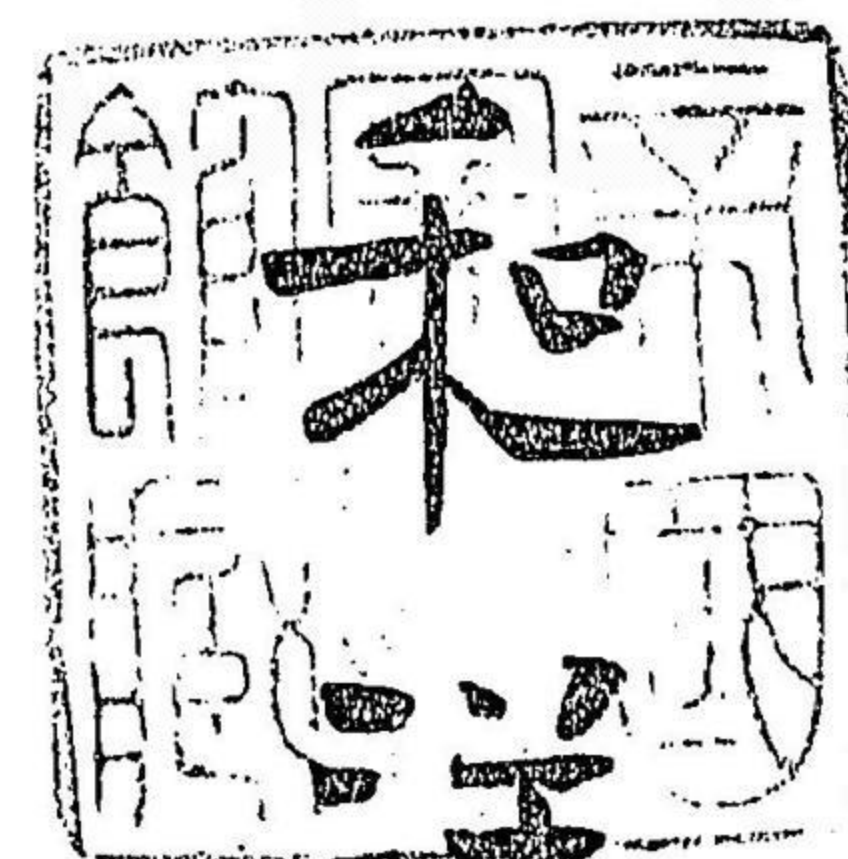


E13720455



和洋名曲集
山本正夫題



窓の外

(梅と鶯と)

R. SCHUMANN

Allegretto. *p*

つゝがはあらぬか
やよす

やよわか
いぞにま

Ped.

こさしもはるばる
そサのシはかなそカのいころ

い
かよ

がさもしは
さられしそ

はつやははな
そののれうたそ

なたに
のほごのこほみ

p

p rit.

ましなしたひて
るよニカひリテ

ろすのひみには

みやまのふ
りうたのうは

うれしや
くらさは

ひみに

f *sf* *acc.* *rit.*

f

Ped.

1st & 2nd

るすな
ルビナ
なよ

1st & 2nd *rit.* *f*

たちいできま
めレシクタノセる
り

1st & 2nd *sf* *rit.*

p *3rd* *f*

ミユキニ
こぞにし

3rd

れしや
一サ

rit. *3rd*

でたきとりよ

p *Ped.*

pp rit.

くよのすえ
までうたにもふ
かーにも

p

a tempo.

sf *sf* *p* *f*

Ped.

Ped. * Ped. * Ped. * Ped.

rit.

Ped. *

窓の外 (梅と鶯と) 犬童球溪

(鶯) 去年にもいやます、(梅) 去年にも勝れる、
 其花其色、 其歌其聲、
 萬の人は、 人には、
 めでたき花よと、 めでたき鳥よと、
 (谷鳴) 幾世の末まで、 歌にも文にも

(鶯) 深雪に埋もれ、 (梅) 山川隔てし、
 久しき別れに、 積れる思ひ出、
 互に語りて、 暮さん、
 うらゝの春日を、 嬉しく楽しく、
 暮さん。

(鶯) 恋はあらぬか、 (梅) ややく此枝に、
 今年もはるく、 早やく此枝に、
 汝を慕ひて、 嬉しや、
 深山の古巢を、 立ち出で来ませる、
 嬉しや。

春 曉

J. HAYDN.

Moderato.

ホノボノ一ふ のにあ一ふれ カスミダグーッ
 トホヤ一ツ ハルカニ一カ ナガレ一ツジ カの
 ナーヌー ミヨヤ ミヨヤロ一ハノボル
 アタリ一て ミヨヤ ミヨヤロ一ハノボル

春 曉

第一章

小松玉巖

ほのぼのと野はあけて、霞だつ遠山。
 はるかにも流れゆく、河のあなた、

見よや、見よや、

旭はのぼる。

第二章

どりのこゑ野にあふれ、歡喜の歌みつ。
 幾むれか牛、ひつじ、野をわたりて、

見よや、見よや、

旭はのぼる。

